

二〇三年度 倉敷芸術科学大学 一般選抜

中期
〔国語〕

一、

問一	a	検閲	問二	1	問三	A
				ク		ウ
	b			2		B
		相対		ウ		オ
	c			3		C
				カ		ア
		創造		4		D
	d			キ		イ
				5		E
		犠牲		ア		カ
	e					
	固執					
問四	(解答例) 社会全体の利益をもたらす目的があっても、独裁者を暗殺するとい う手段を正当化されない。					
問五	(解答例) 弁護士が、憎むべき行為を行ったことが確実な容疑者の味方となっ て活動しないなど、個人的な倫理観・正義感にしたがった行動を 取って倫理規定に反してしまうこと。					

二、

問一	a	問二	A	問三	お堂の暗闇の火の粉。	問四	(解答例) 山積みであった懸案に決まりが付き、新体制が軌道に乗り始めた ところで、人々の記憶が風化してしまった未来に、再び同じ轍を踏む ことになってしまわないかという危惧、将来に対する疑いが 芽生え始め、教訓を書き記しておかなければならないと思うよう になったため。	問五	(解答例) 手記の下書きを作り始めるにあたって、私の記憶が虫喰いのよう になっていて、重要な細部の事実を思い出せなかったため、当時の関 係者数名に尋ねてみたが、同様に記憶の欠落があり、さらにそれは 捏造で補われていた。それだけでなく、私を含めて誰一人自分が不 利になるように記憶を書き換えている人はいなかったという発見。
	こんてい	エ							
	b	B							
	けんあん	ア							
	c	C							
	きどう	カ							
	d								
	いくど								
	e								
	ねつぞう								
	f								
	わいきよく								

受 験 地	受 験 番 号							得 点 欄
								※

※は記入しないこと

2025年度 倉敷芸術科学大学 一般選抜

中 期
(化 学)

1.

(1)	[ア]	[イ]	[ウ]	[エ]	[オ]
	共有	非共有	配位	電気陰性度	分子間力 (ファンデル ワールス力)
(2)	氷はすき間の大きな構造になっ	ているが、水になると自由に動		(3)	$\left[\begin{array}{c} \cdot\cdot \\ \text{H}:\text{O}:\text{H} \\ \cdot\cdot \\ \text{H} \end{array} \right]^+$
	けるようになるから				
(4)	エタノールはOH基を				
	もち、分子間に水素結				
	合をもつから				

2.

(1)	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)
	C	B	B	A	A	B
(2)	[A]	[B]	[C]			
	ドライアイス	昇華	冷却剤			
(3)	塩基の水溶液に通す					

3.

(1)	エ	(2)	ウ	(3)	イ	(4)	オ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

受 験 地	受 験 番 号						得 点 欄
							※

※は記入しないこと

2025年度 倉敷芸術科学大学 一般選抜

中 期
(生 物)

1.

①	ア	食作用	イ	自然	ウ	適応（獲得）
	エ	細胞	オ	体液	カ	形質（抗体産生）
	キ	アナフィラキシー（ショック）	②	抗原提示	③	D
④	ク	－	ケ	＋	コ	－
	サ	－				

2.

①	ア	Ca ²⁺	イ	シナプス間隙	ウ	Na ⁺
	エ	Cl ⁻	オ	ランゲルハンス島	カ	流入 （流出）
	キ	上昇 （下降）	ク	（上昇） 下降		
②	Kir6.2 チャネルの開く確率が高くなり、K ⁺ の流出がおこりやすくなり細胞膜電位が下降して、電位依存症 Ca ²⁺ チャネルが開きにくくなりインスリン分泌量は減少する。					

3.

①	ア	成長量	イ	被食量	ウ	枯死量
	エ	呼吸量	オ	摂食量	カ	死亡量（死滅量）
	キ	不消化排出量				
②	森林	A	草原	B	荒原	C
③	河川	E	大陸棚	D	外洋	F
④	水域で生産者となる植物プランクトンは陸上植物にみられる幹や茎などの支持組織を持たないため拡散して濃度が低くなる。					

受 験 地	受 験 番 号							得 点 欄
								※

※は記入しないこと